

教育委員会定例会

平成25年10月22日

平成26年度川崎市立高等学校入学定員について

## 平成26年度 川崎市立高等学校入学定員 (案)

## 1. 全日制課程

学校名	学 科 名	募 集 学級数	入学定員 (人数)	転編入枠 (人数)	募集定員
					(人数)
川 崎	普 通 科	4	160	2	158
	生活科学科	1	40	1	39
	福 祉 科	1	40	1	39
商 業	ビジネス教養科	6	240	2	238
川崎総合科学	情報工学科	1	40	1	39
	総合電気科	1	40	1	39
	電子機械科	1	40	1	39
	建設工学科	1	40	1	39
	デザイン科	1	40	1	39
	科 学 科	1	40	1	39
橘	普 通 科	5	200	2	198
	国 際 科	1	40	1	39
	スポーツ科	1	40	1	39
高 津	普 通 科	7	280	2	278
合 計		32	1,280	18	1,262

※ 転編入枠は、2学級以上を募集する学科(普通科、ビジネス教養科)は1学科につき2人。他の学科は、1学科につき1人。

## 2. 定時制課程

学校名	学 科 名	募 集 学級数	入学定員 (人数)	募集定員
				(人数)
川 崎	普通科 昼間部	2	70	70
	普通科 夜間部	2	70	70
商 業	商 業 科	1	35	35
川崎総合科学	クリエイト工学科	1	35	35
橘	普通科	2	70	70
高 津	普 通 科	3	105	105
合 計		11	385	385

1. 県内公立中学校卒業者の全日制への進学率

区 分		公立中学校 卒業者数	公立高校	私立高校	県外の高校等	全日制進学者
平成23年 3月	実績数	66,521	40,164	12,972	5,403	58,539
	実質 進学率		60.4%	19.5%	8.1%	88.0%
平成24年 3月	実績数	67,856	41,200	13,203	5,501	59,904
	実質 進学率		60.7%	19.5%	8.1%	88.3%
平成25年 3月	実績数	68,969	42,155	13,403	5,662	61,220
	実質 進学率		61.1%	19.4%	8.2%	88.8%

2. 平成25年度 川崎市立高等学校 入学者選抜結果

全日制

学校名	学科名	募集定員	共通選抜			二次募集			
			受 検 者 数	欠 取 消 者 数	合 格 者 数	募 集 人 員	受 検 者 数	欠 取 消 者 数	合 格 者 数
川 崎	普 通	158	151	0	151	7	32	1	8
	生活科学	39	45	0	39				
	福 祉	39	43	0	39				
	合 計	236	239	0	229				
商 業	ビジネス教養	237	273	5	237				
川崎 総合科学	情報工学	39	44	0	39				
	総合電気	39	37	1	39				
	電子機械	39	38	0	39				
	建設工学	39	40	1	39				
	デザイン	39	37	1	37	2	4	0	2
	科 学	39	48	3	39				
合 計	234	244	6	232					
橘	普 通	198	247	11	198				
	国 際	39	56	1	39				
	スポーツ	39	67	0	39				
	合 計	276	370	12	276				
高津	普 通	238	273	4	238				
合 計		1,221	1,399	27	1,212	9	36	1	10

定時制

学校名	学科名	募集定員	共通選抜				分割選抜				二次募集		
			募 集 人 員 (80%)	受 検 者 数	欠 取 消 者 数	合 格 者 数	募 集 人 員※	受 検 者 数	欠 取 消 者 数	合 格 者 数	募 集 人 員	受 検 者 数	合 格 者 数
川崎	普 通	70	56	39	0	39	31	33	5	28	3	1	1
商業	普通	35	28	28	1	28	7	8	1	7			
	商業	35	28	47	1	28	7	8	0	8			
川崎 総合科学	電子・電気	35	28	26	1	26	9	4	0	4	5	1	1
	機械科	35	28	24	0	24	11	7	2	5	6	0	0
橘	普通科	70	56	41	1	40	30	24	5	19	11	2	2
高津	普通科	105	84	70	3	65	40	33	11	23	18	2	2
合 計		385	308	275	7	250	135	117	24	94	43	6	6

※分割選抜募集人員＝募集定員－共通選抜合格者数

## 平成26年度の「高等学校生徒入学定員計画」の策定について

平成26年度の「高等学校生徒入学定員計画」の策定については、平成17年9月13日、平成18年9月11日、平成19年9月11日、平成20年9月12日、平成21年9月11日、平成22年9月10日、平成23年9月7日及び平成24年9月10日開催の公立高等学校設置者会議で合意した「高等学校生徒入学定員計画の策定について」を踏まえ、引き続き公私協調の精神に基づき、以下のとおりとする。

## 1 基本的な考え方

## (1) 視点

ア 公私が協調することにより、

## ① 生徒の視点に立った定員計画を策定すること

- ・ 生徒の夢や希望の実現のために、幅広く主体的な学校選択が可能となるよう定員計画を策定していく。

## ② 全日制高校への進学実績を向上させるよう努めること

- ・ 経済的な課題、学力的な課題等を抱えた生徒や不登校生徒等の受け入れ対策を講じ、進学実績の向上を目指していく。
- ・ そのために必要な抜本的な対策を検討していく。

## ③ 生徒一人ひとりの希望と適性に応じた進路を確保することを目標とした定員計画とすること

- ・ 定時制や通信制も含め、生徒一人ひとりの希望と適性に応じた進路を確保することを目指す。

イ 生徒が幅広く高校を選択する条件の一つとして、公私間格差の是正を図る方向で検討

## (2) 考え方

- ・ 公私が協調しつつ、「(1) 視点」記載の各事項を具体化することを目標として、総合的に対応する。

### (3) その他

- ・ 全日制高校進学率の向上を図るため、更に公私で全体として進学率が向上するよう工夫する。そのための基本的な考え方として、「定員協議における公私の役割」を次のとおり確認する。
  - ・ 「公立」の役割： 生徒一人ひとりの希望と適性に応じて、多様な選択ができるよう、幅広い進路先としての役割を担い、県民ニーズに応える。
  - ・ 「私学」の役割： 建学の精神に基づく特色ある教育を展開し、県民ニーズに応える。
  - ・ なお、県は、私学の自主性を尊重しつつ、助成などにより私立学校教育のより一層の振興に努めるとともに、公教育を担う公私立高校が公私協調を図り、それぞれの役割を果たしながら共に向上できるように、設置者間の協議の場を運営する。
- ・ 本合意事項の遂行に著しく困難な状況が生じた場合には、公私協調の精神に基づき、協議により解決を図る。

## 2 定員計画の策定

### (1) 平成26年度の定員計画の方式

- ・ 平成25年度の定員計画は、公立6割としてきたそれまでの公私立間の定員協議の経緯を勘案し、公私各々が自らの責任において実現を目指す定員目標を設定する方式により策定した。
- ・ 平成26年度の定員計画は、これまでの経緯を勘案し、かつ、昨年度の定員計画により全日制進学率が向上した成果を踏まえ、引き続き、公私各々が自らの責任において実現を目指す定員目標を設定する方式により策定する。
- ・ なお、公私の募集計画については、この定員計画に見合ったものとし、10月までには公表する。

### (2) 実現を目指す定員目標設定の考え方

- ・ 全日制進学率の向上を推進するため、公私各々が自らの責任として実現を目指す定員目標を明確にした上で、その実現に最大限の努力をするものとする。
- ・ 入学定員目標を設定するにあたり、これまでの実績や施設規模、教員規模等を勘案する。
- ・ 公立の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の増及び定時制における課題の解消に対応するため、定員枠の拡大を図り、全日制進学率の向上に寄与するものとする。

- ・ 全日制進学率の向上を推進するため、公私各々が自らの責任として実現を目指す定員目標を明確にした上で、その実現に最大限の努力をするものとする。
- ・ 入学定員目標を設定するにあたり、これまでの実績や施設規模、教員規模等を勘案する。
- ・ 上記を踏まえ、公立の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の増及び定時制における課題の解消に対応するため、定員枠の拡大を図り、県内公立中学校卒業予定者のうち43,200人程度を入学定員の目標とする。
- ・ 上記を踏まえ、私学の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の増及び私学への進学希望の実現に対応するため、定員枠の拡大を図り、県内公立中学校卒業予定者のうち13,800人程度を入学定員の目標とする。
- ・ なお、この定員目標に見合った募集人員を、公私ともに10月までには公表するものとする。

(参考：公立中学校卒業予定者 70,491人)

[資料3]

1. 平成26年度 公立高等学校全日制入学定員計画

県内公立中学校卒業予定者のうち 43,200人程度 を入学定員の目標とする (公立中学校卒業予定者 70,491人の61.28%相当 )			
過去の定員計画	平成23年度 60.0%	平成24年度 60.0%+120人	平成25年度 42,000人程度 (60.95%)

2. 県内公立中学校卒業予定者の推計(県全体)と全日制相当学級数増減の見込み

※H25年度学校基本調査をもとにした推計

卒業年	県全体	前年度比	現在の学年	相当学級数 増減の見込み
H25.3	68,969	1,113	現高校1年	23
H26.3	70,491	1,522	現中学3年	24
H27.3	69,772	-719	現中学2年	-11
H28.3	69,956	184	現中学1年	3
H29.3	69,166	-790	現小学校6年	-12
H30.3	67,911	-1,255	現小学校5年	-20
H31.3	67,479	-432	現小学校4年	-7

H25は実績

3. 市内公立中学校卒業予定者の推計(市全体)と全日制相当学級数増減の見込み

※H25年度学校基本調査をもとにした推計

卒業年	川崎市全体	前年度比	現在の学年	相当学級数 増減の見込み
H25.3	9,234	81	現高校1年	2
H26.3	9,677	443	現中学3年	7
H27.3	9,387	-290	現中学2年	-5
H28.3	9,773	386	現中学1年	6
H29.3	9,696	-77	現小学校6年	-1
H30.3	9,743	47	現小学校5年	1
H31.3	9,617	-126	現小学校4年	-2

H25は実績

4. 過去10年間の市内公立高等学校における全日制学級数の増減対応

\* 普通科と専門学科の学級数合計

卒業年	県立高校		市立高校		市内全体 学級数
	学級数	学級数 増減	学級数	学級数 増減	
H16.3	88	-1	32	-2	120
H17.3	84	-4	30	-2	114
H18.3	84	0	30	0	114
H19.3	88	4	30	0	118
H20.3	91	3	30	0	121
H21.3	90	-1	30	0	120
H22.3	98	8	31	1	129
H23.3	94	-4	31	0	125
H24.3	100	6	31	0	131
H25.3	102	2	31	0	133
H26.3	108	6	32	1	140